



# みなみなかさき

豊島区立南長崎幼稚園  
園長 見米葉記

## 絵本のすすめ

幼稚園経営支援員 飯島光正

暦の上では立春を迎えようとしていますが、まだまだ寒い日が続いています。今年度はインフルエンザが秋口から増加傾向が続き、ようやく減少傾向が見えてきたように思います。

さて、先日は保護者会へのご参加ありがとうございました。一年のまとめとなるこの時期に、ご家庭と幼稚園とで連携して取り組んできた、挨拶、生活習慣の定着、読書や運動、人や自然とのかかわりなどについてお子さまと一緒にできるようになったことを評価してあげてください。もう一息のところはご家庭と協力して育て、自信をもって次のステージに進めるように励ましていきたいと思います。

幼稚園では毎週金曜日に絵本の貸し出しをしています。月に換算すると4~5冊の絵本をご家庭で読み1年間で50冊以上の絵本に触れています。中には年間に100冊以上絵本を読む子どももいます。絵本は子どもたちに大きな影響を与えています。

絵本の効能は、言語能力（語彙力、表現力）、想像力、創造力、集中力、共感力、感情コントロール力の向上、そして親子の絆（情緒の安定や信頼関係）の深化に大きく貢献しています。

ゲームやインターネットの動画等が子どもたちの世界にも入り込んでいますが、一時的な刺激で楽しむだけでなく、子どもたちの貴重な一日の中に「絵本の時間」を設定して、親子で楽しんでいただけるとよいと思います。自分で読むことが難しいお子さまには、読み聞かせや紙芝居をしてあげましょう。

絵本は単なる娯楽ではなく、子どもの心と知能を育む「心の栄養」ともいえる大切な役割を担っています。たくさんの絵本に出会い、心を磨いてほしいと思います。

### 2月の指導のねらい

- 4歳児
- ・こども会で役になりきってのびのびと表現する楽しさを味わう。
  - ・友達と互いにでイメージや思いを伝えあいながら、一緒に遊ぶことを楽しむ。
  - ・季節の行事や自然の変化に興味をもったり、遊びに取り入れたりする。

- 5歳児
- ・学級の友達と一緒に劇を創りあげる過程を楽しみ、のびのびと表現する。
  - ・年長児として取り組んできた活動などを年少児に思いやりの気持ちをもって伝え、自分たちの成長を感じる。
  - ・就学への期待感をもち、見通しをもって自分たちで生活を進めて行動しようとする。